

# 映像制作で計画する学習活動

## ～計画する～



### ■ 問題意識づくり

「疑問」や「伝えたいという思い」は撮影テーマにつながります。地域調べを行う「社会」や、思いを表現する力を育てる場として「国語」などが関連します。

### ■ 企画

企画では、映像で伝えたいことを「文章」や「絵コンテ」などで表現します。「国語」や「図工」など、表現を重視する教科での導入が考えられます。

## ～組み立てる～

### ■ 取材

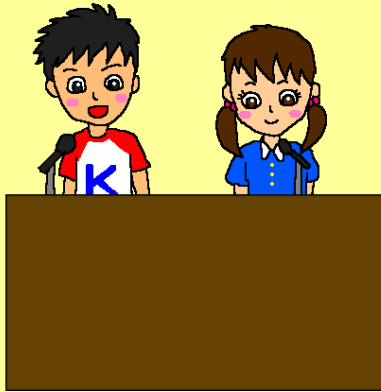
取材には、「誰に何を聞いたら、欲しい情報が手にはいるのか」を考えさせることが重要です。「国語」の「インタビュー名人になろう」といったような単元や、地域教材を扱う「社会」などが当てはまります。

### ■ 情報構成

どんな映像が撮影できそうか、作品のストーリー構成を考える学習活動は、「国語」や「社会」での情報の取捨選択場面、見せ方を考えるという点で「図工」なども関連します。



## ～伝える～



### ■ メディアの操作

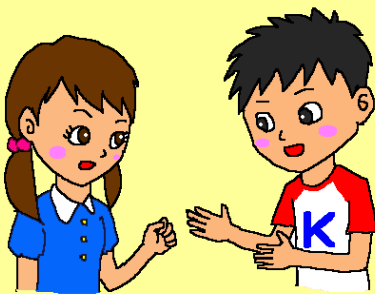
映像制作のためには、操作に関する最低限の指導も必要です。よりよく伝えたいという思いは、カメラなどの操作技術の向上へ結びつきます。

### ■ 表現活動

時と場合に合わせた話し方のスキルもあわせて指導する機会が出てきます。

「国語」でのコミュニケーションを重視した単元を学習する際に取り入れてみましょう。

## ～振り返る～



### ■ 振り返り

自己満足で終わらせないためには、作品やその制作過程を振り返ることが重要です。時には文章でまとめさせることも必要でしょう。

### ■ 映像批評

映像制作をしていると、普段見ている映像に対しても、注意深く観察する姿勢が生まれてきます。作品の鑑賞や読解を行う「音楽」や「図工」、「国語」などと連携ができそうです。